

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372001756
事業所名	グループホーム尽誠苑

【重点項目への取組状況】

重点項目 ①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	苑は老健・デイケア・ケアマネなどあらゆる介護サービスが整った施設であり、毎年恒例の苑の祭りには地域の人も100人程参加した。町内会・老人会にも加入し、町内のお祭りにも参加している。近所のスーパーにも日常的に出かけ、買い物したり、フードコートで食事を楽しんだりしている。小学生が体験授業で訪れる。	
重点項目 ②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	地域包括職員・入居者及び家族、民生委員、職員をメンバーとして、隔月に開催されている。曜日が金曜日のため、参加できる家族が限られ、メンバーが固定しているのが現下の悩みである。毎回2階のリビングで開催し、入居者の生活も見てもらっている。定例の祭りの報告、外食時の模様、予防接種などの入居者の日常が報告されている。	
重点項目 ③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	『苑』の生活相談員が窓口となり、運営推進会議の提出報告やグループホームの課題点や相談などで市役所を訪問し連携を図っている。市のイベント等に参画も以前はしており、今年度は機会が無かったが今後再開したいと考えている。	
重点項目 ④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	入居者のつぶやきは各スタッフが聞き漏らさず、申し送り・カンファレンスシートなどで共有されている。居室を掃除できる人は、見守って自立を支援している。アンケートで「外出を増やしてほしい」との家族の声を受け、早速外出した。誕生日には本人の望む外食を楽しんでいる。	
重点項目 ⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認事項
	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
4. 市町村との連携	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	